授業科目名	人間の尊厳と自立		科目コード	１００１	
開講クラス	介護福祉学科	コース	介護福祉士コース	学　年	１年
担当教員	黒木　朋子				
	実務経験教員（　有　・　無　）				
開講時期	前期・後期・通年・特別講義・その他			授業コマ数	30 時間
	必　須　・　選　択　・　選択必須			単　位　数	１単位
使　用 テキスト１	書　名	最新・介護福祉士養成講座『人間の理解』			
	著　者	上原　千寿子　他			
	出版社	中央法規			
使　用 テキスト２	書　名				
	著　者				
	出版社				
参考図書	見て覚える！　介護福祉士国試ナビ 2024				
授業形態	講義　・　演習　・　実習　・　実験　・　その他（　　）				

＜授業の目的・目標＞
・私たちが介護の対象とするのは、人間である。また、人間を理解することは自分自身を知ることにもつながる。これを‘自己覚知’ともいうが、介護者として重要なことである。さらに介護の対象として、高齢者・障害者の尊厳を守ることも介護者として重要である。‘尊厳’とは、どのようなことであるか、この授業の中で自己を見つめるとともに、人間を理解することを目標とする。

＜授業の概要・授業方針＞
・人間の多面的理解に始まり、介護の対象者である高齢者・障害者の理解、それに合わせた福祉の現状について学んでいく。

＜成績基準・評価基準＞
・授業態度、積極性、提出物、試験、出席状況（当該科目の年間出席時間数が履修すべき授業時間数の３分の２以上であること）から総合的に評価する。前期及び後期試験の総合評価により単位認定。評価基準：１００点法で６０点以上の成績をもって合格とする。

＜使用問題集・注意事項＞
・２０２３介護福祉士国家試験過去問
過去問において出題傾向を分析し、重要ポイントを再確認する。毎年 11 月に実施される全国統一模擬試験において７割取得を目指す。

＜授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他＞
・ボランティア、施設見学、（施設・在宅）介護実習

授業科目名	人間の尊厳と自立	
回	授　業　内　容	備　考
１	オリエンテーション／シラバスの説明／国家試験の傾向と対策	
２	人間の尊厳と自立の意義　Ⅰ	
３	人間の尊厳と自立の意義　Ⅱ	
４	人間の尊厳と人権・福祉理念	
５	人間の尊厳と人権・福祉理念	
６	自立と自律	
７	人間の尊厳と自立	
８	人間理解の基本	
９	生活課題からの学び	
１０	尊厳と自立をめぐる歴史　Ⅰ	
１１	尊厳と自立をめぐる歴史　Ⅱ	
１２	尊厳と自立をめぐる歴史　Ⅲ	
１３	尊厳と自立をめぐる歴史　Ⅳ	
１４	人間の尊厳・自立と生活	
１５	介護における尊厳の保持・自立支援　Ⅰ	
１６	介護における尊厳の保持・自立支援　Ⅱ	
１７	介護における権利擁護と人権尊重	
１８	自立への意欲と動機づけ	
１９	自立への意欲と動機づけ	
２０	介護における自立支援	
２１	介護における自立支援	
２２	権利侵害の背景	
２３	権利侵害の背景	
２４	介護における尊厳保持の実践　Ⅰ	
２５	介護における尊厳保持の実践　Ⅱ	
２６	介護における自立支援の実践　Ⅰ	
２７	介護における自立支援の実践　Ⅱ	
２８	自己決定について考える	
２９	まとめ	
３０	まとめ	